


本資料は 2014 年 3 月 26 日にシンガポールで発表されたプレスリリースの抄訳です。

 日本語版ツイッター@JLLNews_JP

2014 年 4 月 2 日

報道各位

JLL

(ジョーンズ ラング ラサール株式会社)

「大阪なんばワシントンホテルプラザ」売却を支援 買い手はシンガポールの REIT、アセンダス ホスピタリティトラスト

総合不動産サービス大手 JLL (本社: イリノイ州シカゴ、社長兼最高経営責任者コリン・ダイアー、NYSE JLL) のホテルズ&ホスピタリティグループは、2014 年 3 月 26 日、間ノ岳合同会社が保有する「大阪なんばワシントンホテルプラザ」を 89 億円で売却する取引について支援いたしました。

売却先はシンガポールのホテル REIT、アセンダス ホスピタリティトラストで、同社の日本のホテル取得は、2012 年 7 月上場以来 2 度目で、同社ポートフォリオにおける日本不動産は 2 軒目となります。

1997 年開業の「大阪なんばワシントンホテルプラザ」は、地上 14 階、地下 2 階、客室数 698 室で、2 つのレストランを擁します。また本ホテルは、50 年以上の業歴を有し、国内に 43 のホテルを展開するワシントンホテル株式会社が運営する旗艦店の一つです。

JLL ホテルズ&ホスピタリティグループ マネージング ディレクターの沢柳知彦は、次のように述べています。

「昨年来アベノミクスの好影響で日本の主要都市におけるホテル運営マーケットは活況を呈しています。また、世界経済の底堅さから投資家のリスク選好とキャッシュフロー成長期待が高まっています。このような環境のもと、今回の入札においては国内外の上場企業、非上場企業、オーナーオペレーター、投資ファンドなどからの引き合いがありました。昨年に引続き本年も、日本はアジアのホテルキャピタルマーケットにおいて最も活発な市場のひとつとなっています」

JLL ホテルズ&ホスピタリティグループは、日本市場において本年既に 7 つのホテル (計約 1,800 室、約 200 億円相当) のホテル資産売却契約をとりまとめています。

この件に関する問い合わせ先:

広報担当 (エイレックス) 吉岡・平野 電話: 03-3560-1289

JLL について

JLL (ニューヨーク証券取引所上場: JLL) は、不動産オーナー、テナント、投資家に対し、包括的な不動産サービスをグローバルに提供する総合不動産サービス会社です。世界 75 カ国、1,000 都市に展開し、売上高は約 40 億ドルに上ります。2013 年度は、プロパティ・マネジメント及び企業向けファシリティ・マネジメントにおいて、約 2 億 7,900 万 m² (約 8,370 万坪) の不動産ポートフォリオを管理し、990 億ドルの取引を完了しました。JLL グループで不動産投資・運用を担当するラサール インベスト マネジメントは、総額 476 億ドルの資産を運用しています。

JLL のアジア太平洋地域での活動は 50 年以上にわたり、現在 15 カ国、80 事業所で 27,500 名超のスタッフを擁しています。2013 年インターナショナル・プロパティ・アワード・アジア・パシフィックでは 3 カ国で「最優秀不動産コンサルタント賞」を受賞。また 2013 年ユーロマネー・リアルエステート・アワードにおいては 9 つの賞を受賞しました。詳細な情報はホームページをご覧ください。www.joneslanglasalle.co.jp